

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。

市長への 手紙から

増川町以東の沼津線に街路樹の整備を

沼津線の街路樹について、船津にお住まいの後藤良太さん（吉原工業高校一年）からお手紙をいただきましたので紹介します。



後藤良太さん（船津）

「市長への手紙」から

沼津線の増川交差点から東の歩道に、街路樹を植えるスペースはありますが、木が植えられていません。道に街路樹があると気分もよく、通る人に対する印象も違うものになると思います。植栽スペースに街路樹をぜひ早く植えてください。

【市長からの回答】

ご提言ありがとうございます。お手紙にありましたように、街路樹は街の景観形成だけでなく、環境面での価値などさまざまな



▲増川町交差点以東の沼津線の歩道

効果があります。

市ではこれまで、約四万四千メートルの歩道に、七千本の街路樹を植えてきました。トウカエデ、イチヨウ、ホンエンジュをはじめ、モクレンやコブシなど花が咲く樹木も街路樹として植えており、道行く皆さんに潤いを感じていただけるよう整備に努めています。

沼津線の歩道の整備については、国庫補助事業で施工しましたが、提案のありました街路樹の植栽については、静岡県グリーンバンク環境緑化事業の補助金によって施工することになっていきます。財政事情が厳しい折ですが、今の計画では、平成十四～十五年度の二年間で整備する予定になっていますので、もうしばらくお待ちください。問い合わせ

みどりの課 ☎五五二七九五



「富士市青少年の船」の新・実行委員長

尾形 覚さん (大淵)



尾形さんは、富士市青年団連絡協議会会長を歴任するなど、青年団活動のリーダーとして活躍。青少年指導者上級の認定を文部省（現・文部科学省）から取得し、青年団引退後も富士市青少年センターのヤングカレッジや長泉町のパワーアップゼミナールなどでレクリエーションやグループワークを指導してきました。懐の深い人柄と豊富な経験により、後輩からは何でも相談できるよき兄貴分として厚い信頼を寄せられています。

活動の原点となった青年団活動について尾形さんは、「入会のきっかけは、二十歳のとき兄に誘われてから。青年団全国大会への出場に向けて取り組んだ創作劇づくりなどで、年齢の違う仲間たちとの壁のないつき合いや感動の共有を通じ、徐々に活

「富士市青少年の船」に、研修生、指導員、ブロック長として実に十二回もの乗船経験がある尾形さんは、ことしは実行委員長として初乗船。
「一緒に乗る仲間が毎回異なるため、それぞれが自分にとってかけがえのない思い出の船になっています。研修生の皆さんには、参加を一つのチャンスに、研修の中でさまざまなことにチャレンジして、その経験で自分をチェンジしていくことにつながってもらえたらうれしいですね。指導員などのスタッフの皆さんとともに、心に刺激を与える船にしていきたいと思います」と新世紀初の船出に向かって期待を話してくれました。